

平成29年第7回田原市教育委員会定例会会議録

1 開会 平成29年7月18日 午後1時30分

2 閉会 平成29年7月18日 午後2時23分

3 会議に出席した委員

花井 隆教育長、山本明子委員、金田真也委員

4 会議に欠席した委員

横田 威委員、土井真紀江委員

5 会議に出席した職員

教育部長

大根義久

教育総務課長

伊藤英洋

学校教育課長

杉田哲利

生涯学習課長

富田 成

スポーツ課長

本多剛晴

博物館長

鈴木利昌

中央図書館長

豊田高広

教育総務課課長補佐

小久保義則

教育総務課主任

彦坂幸子

6 議事日程

別紙のとおり

田原市教育委員会第7回定例会議事日程

日 時 平成29年7月18日(木)
午後1時30分
場 所 北庁舎2階 200会議室

- 1 会議録署名者の指名
- 2 教育長報告事項
- 3 議 題
 - (1) 平成30年度使用小・中学校用教科書の選択について
 - (2) 田原市博物館協議会委員の任命について
- 4 報告事項
 - (1) 教育委員連絡報告事項
- 5 その他

教育長

開 会 午後 1 時30分

本日は、何かと御多用のところ御出席くださりまして、ありがとうございます。

横田委員と土井委員から、欠席の連絡がありました。

ただいまの出席者は、3名であります。

定足数に達していますので、平成29年田原市教育委員会第7回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

それでは、会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。

今回の署名者として、山本委員と金田委員の御両名を指名させていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは、議題に先立ち、教育長報告事項をお願いいたします。

私は6月の後半から教育長会とかありまして、6月21日に教育委員会の第6回定例会がありました。

学校訪問が幾つか並んでおります。7月3日の野田小学校までが前期の学校訪問ということで、教育委員の皆様にもお世話になりました。

田原市議会も6月23日に最終日を迎え、1学期最後の校長会をこの日に行いました。

市P連のバレーボール大会は、挨拶等を参加せず、6月27日の教育委員会高校連絡会に参加してまいりました。本年度第1回の私たち教育委員会と、字が違いますね。「委」が2つ入っております。気づきませんでした。申しわけありません。教育の間の「委」をとってください。

それから崙山会理事会もありまして、6月29日に社会教育審議会、そして学校配置計画検討委員会ということで、新たな学校配置計画の見直しということで、正式名称は違いますが、わかりやすい言葉で書いてみました。

7月に入りまして、東三河スポーツ推進委員実技研修会ということで、これは東三河のスポーツ推進委員が田原で一堂に集まりまして、7月1日はとても暑い日で、土曜日の暑い午後でしたが、田原の中心街をウォークラリーではなくて、何という名前だったか、本多課長言えるかね。ということで、推進委員ですので、熱中症にかかることなく、何とか無事に終えたのですが、本当に暑い日で、皆さんバスで豊根のほうからもみえておりましたので、バスと乗用車ですね。何年に一回、田原で行われる研修会でした。私は挨拶だけ行いました。

それから7月8日、伊良湖海水浴場海開きということで、この間週末は白谷と仁崎の海開きがあったようですが、それぞれ海水浴シーズンが始まるかなというように思います。

7月11日が東三河地区協議会と書きましたが、教科書採択の会であ

りますので、またこれについても、今日議題といたします。

青少年問題協議会が例年のようにありまして、7月12日に愛知県史跡整備市町村協議会、これはちょっと長い名前ですが、史跡がある市町村が県内に、ほとんどがそうなのですが、約30集まって、南知多町の豊浜で会議を行いました。行くのが大変です。ということで、文化財課の職員と行って、本年度からこの協議会の会長を2年間、田原市で受けるということで、私が今協議会長であります。史跡ですので、うちでいくと貝塚とか、田原城址も含めていろいろあるかと思いますが、その取りまとめ役ということで、それを上手に整備しながら保存していくというのが主な仕事でございます。

7月13日、伊良湖岬中学校統合準備委員会ということで、ちょっと予定より遅くなりましたが、伊良湖岬中学校が福江中学校へ行くというこの準備委員会で、伊良湖岬中学校区と福江中学校区のコミュニティ会長、PTA、学校職員を含めて集まった会で、第1回を行いました。

7月14日が愛知県市町村教育委員会連合会総会・研修会ということで、尾張の江南市のほうへ山本委員とお出かけさせていただきました。私が運転が不慣れのため、山本委員に随分御迷惑をおかけしました。

社会を明るく運動は部長に参加していただきましたので、ここへ載せておきました。

それから7月15日、この間の土曜日です。「近世能装束の世界 用の美 武家貴族の美意識」開会式で主催者挨拶をさせていただきました。

本日が第7回の定例会でございます。この後、夕方、臨時校長会を予定しております。教職員の在校時間がなかなか改善されないというようなことと、夏休みの安全について再度確認していきたいなということで、田原中学校で熱中症が出て、救急車が3台プラス搬送車1台ということで、そういうようなことも含めて、急ではありますが、夏休み前の臨時校長会ということで、さまざまな件に対応したいというように思います。

7月20日が東三河の小中高特連携教育推進委員会というのがありません。

その次の日が、三遠南信の教育サミット、これは豊川で行われます。

7月22日、小学校の水泳大会ということで、私は結婚式等で欠席させていただきますので、皆さんよろしく願いたいと思います。

あと、三河部の都市教育長会議が蒲郡で、それから泉中学校の統合準備委員会がというような形で、7月28日までのことを載せておきましたので、よろしく願います。

では、何か御質問等がありましたら願いたいと思います。

ありません。

では、報告事項を終わります。議題に入ります。

山本委員
教育長

初めに、議案第14号 平成30年度使用小・中学校用教科書の採択についてを議題といたします。

議案第14号の平成30年度使用小・中学校用教科書の採択についての審議についてでございますが、東三河教科書採択協議会における審議が非公開とされていますので、本市教育委員会においても、この協議会に準じて、これを秘密会とすることを提案します。

また、8月末日まで開示しないこともあわせて提案いたしますが、これに御異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

御異議がないようですので、議案第14号 平成30年度使用小・中学校用教科書の採択についての審議について、この教育委員会を秘密会といたします。

市民から会議録の公開請求がありましても、この部分については、8月末日まで非公開文書扱いといたしますので、よろしく願いいたします。

それでは、本件に関係する、事務局以外の者の退席を求めます。

(関係者以外の者 退席)

教育長

それでは、改めて議案第14号 平成30年度使用小・中学校用教科書の採択についてを議題とします。

(以下、議事を非公開)

(退席者 入場)

教育長

続いて、議案第15号 田原市博物館協議会委員の任命についてを議題といたします。

事務局の説明をお願いいたします。

博物館長

議案第15号について御説明申し上げます。

田原市博物館協議会委員の任命について、田原市博物館協議会委員を別紙のとおり任命するものとする。

提案理由につきましては、田原市博物館協議会委員が任期満了となるため、新たに協議会委員の任命をするものです。

1枚おめくりいただきますと、6名でございます。田原市博物館協議会委員の候補者名簿が掲載されておりますので、そちらをご覧ください。

なお、博物館協議会につきましては、田原市博物館条例第18条により、委員の定数は6人以内、今回は全委員の提案をするものでございます。協議会の委員は学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、並びに学識経験のある者の中から教育委員会が任命するというものです。

6名の委員の委員候補者の内容を御説明申し上げますので、よろしく願いいたします。

まず、横田克彦委員、横田委員につきましては、博物館友の会の会

長職に現在就任されておみえになる方です。横田委員につきましては再任でございます。

続きまして、2番目でございます山本達夫委員、分野は社会教育です。現在、文化協会の会長職に任命をされている委員でございます。山本委員につきましても、引き続きの再任ということでございます。

3番目でございますのは、村田眞宏さん、現在は豊田市美術館の館長職に就任されておみえになります。豊田市美術館の前は愛知県美術館の館長で、委員に任命されておりましたので、この村田委員も今回再任をお願いしたいと思っております。

4番目が佐々木奈津美さん。現在、渥美農業高等学校の社会科の教員の女性の方でございます。これまでは渥美農業高等学校でやはり社会科の先生を任命させていただいておりましたが、3校市内にございます校長先生方と相談をさせていただいて、今回は若い女性の方ということで、佐々木奈津美先生をお願いをするものでございます。

5番目が、やはり学校教育の分野で市内小中学校の校長会の代表ということで、今回は田原中部小学校長の河合芳輝先生をお願いしたいというように考えております。

最後に6番目でございます。太田文子さん。この方は現在は無職でございますが、長らく田原市、旧田原町の保育園の保育士さんをやってみえまして、再任用になられてからも田原市児童センターにおられたということで、長年の家庭教育に関する仕事に従事をされていたということで、今回候補者の一人に入れさせていただいております。

なお、今回候補者の任命を御承諾いただいた際には、7月30日から2年間の任期ということで、平成31年7月29日までの任期を予定させていただいております。よろしく御審議のほどお願いいたします。

教育長

説明が終わりましたので、御質問等がございましたらお願いいたします。上のほうから3名の方々が再任、新たに3名の方々が新任ということで、候補者として選ばせていただきました。

山本委員

渥美農業高等学校の佐々木先生は、まだ28歳ですけども、仕事に支障とか、そういうのは大丈夫でしょうか。

博物館長

校長先生も、実は4月から赴任された鈴木先生という校長先生で、部活動等もございますので、学校のほうの校長先生初め佐々木先生御本人にも、支障のない範囲ということで、博物館協議会自体が年に2回程度の会議でございますので、もし学校の用事等が重なってしまった場合には、学校行事を優先させていただく場合もございますということは、事務局として伺いましたけれども、女性の若い方の意見をぜひ今回聞きたいということで、3高校の校長先生からも、この方がいいのではないかと。渥美農業高等学校は今年の4月からです。その前には成章高校にも、非常勤も含めておみえになったという、経験もおありになるということで、大丈夫というように考えております。

教育長 では、私から、河合芳輝先生は、当然校長先生が終わってからも任期の間は務めてもらうと。

博物館長 また校長会で推薦されると思いますので、辞職願をいただき、任期の残任期間を違う方になると思います。

教育長 再任の村田さんは愛知県美術館の美術館長と現在、豊田市の美術館で、豊田の美術館はとても今人気のある、私も数回行っておりますが、市の美術館では催し物が充実しています。

博物館長 昨年もジブリとか、今年は今奈良美智展が始まりまして、非常に新しい現代美術にも熱心で、豊田と田原ですので、御縁もあればいいかなど。

教育長 5月は法隆寺の障壁画、東山魁夷、私も行ったのですけれども、満員じゃないけど、結構ね。田原市博物館とはまた違いますが、近代的な部分があって、非常にこういう美術館もいいなど。それから田原市博物館のように伝統、歴史に基づいて、対照的でもあって、豊田市のほうは近代的というところで、その今館長です。愛知県美術館の館長を務められたということも実績になって、お人柄は非常に親しい言い方で、館長さんですが。

博物館長 課長時代、副館長、館長をやっている間、ずっとうちの博物館協議会委員をやっていたいて。

教育長 もう何年やっているの。

博物館長 もう5期目で。うちの経営状況もよくおわかりになってみえるので。

教育長 そういう方が再任をされるということで、今進めております。それではよろしいでしょうか。

御質問も終わりましたので、お諮りいたします。
議案第15号 田原市博物館協議会委員の任命について、原案どおり可決することに御異議ございませんか。
(異議なし)

教育長 御異議なしということですので、議案第15号につきましては、原案どおり可決いたしました。
続いて、報告事項に入りたいと思います。
初めに、教育委員さんのほうから連絡報告をお願いしたいと思います。山本委員のほうから。

山本委員 私のほうは、先月6月21日の定例会以降ですと、6月30日、学校訪問、神戸小学校と赤羽根小学校に行かせていただきました。どちらの学校も大きな問題はなく、平和な感じですし、花がとても、ちょっと神戸小学校は花のコンクールに今年は出られないということでしたけれども、フリージアではなくて、紫のラベンダーがすごく素敵で、本当はラベンダー畑を見たかったですけれども、ちょっと時間がなくて。それから赤羽根も花がすごく飾られていて、学校自体も子供たちも、どちらかというとおとなしいという感じがしました。

それから7月11日は教育長と同じく、東三河地区協議会に出席いたしました。

それから7月14日、先週の金曜日、犬山が大雨の日に教育長の車で行きましたね。ナビがついていなくて大変だったです。たどり着かなくて。

教育長 山本委員の御協力なくしては。

山本委員 スマホで一生懸命ナビをしました。

教育長 私が「右へ行きます」と言っ、「このまま真っすぐですか」って。一応地図も持っていったんですけども、その日は雨で大渋滞で、もともと小牧のインターをおりると大渋滞なんだけど、動きがさらに悪かったかなと。お昼御飯を食べましたね、何とか。

山本委員 誰もいなくて、1台しかとまっていなくて、何でこんなにすいているんだろうと思ったのですけれども、その日の午前中は、犬山も大口町も江南もとられたと思うんですけど、避難命令が何千世帯も出たと。それがまだ、解除されるかどうかという時間だったみたいで、こっちは何も知らなくて。行ったら、豊橋の先生たちも遅れて来ましたね。名鉄もとまっていたから。

教育長 何とか私たちは無事着くことができて、講演会がホスピタルクラウンという道化師というのか、病院を回って長く病気を患っている子供を笑わせて、とにかく笑いが大事という、笑いがあることによってすごく、全とうまくいって元気になるよという。余りおもしろくなかったですよね。一人でしゃべっていたんですけども。大人には受けないのかもしれませんが。でも、いい話を聞いてきました。

教育長 今の2年前に、田原の文化会館で子供たちの前で、あのときの話と若干違うこともあって、年配というか、教育委員たちの集まりでしたので、若干60歳以上が多いということで、結構大人の話も含めて、病院内の子供たちの笑顔をつくる仕事というような形で、結構それでも世界で銅メダル、銀メダル、第2位と言っていましたね。

山本委員 何か、代表が何かをやっているんですよね。

教育長 はい。クラウンというのは、何という意味でしたかね。王様ではなくて…。

山本委員 クラウンはCLOWNだったか、道化師。

教育長 クラウンはサーカスでも一番のスターだと。クラウンなくしてはサーカスの成功はないということも含めた、皆さんにも、ただ道化師が笑いを誘うだけではなくてというようなことも含めて、病院の非常に難病で苦しんでいるような子供たちも含めて、結構、笑顔づくりで頑張っておられるという。すみません。

山本委員 ありがとうございます。お疲れさまでした。ナビがないから。

教育長 私はナビがないので、特にちょっと時間がずれたばっかりに、命拾いに近い。夜帰ったら、あそこら辺で車がふかふか浮いていたりして、

金田委員

場所によっては土砂災害何とか警報も犬山では出ていたし。五条川は10センチぐらいですね。普通の護岸がある川ではなくて、桜並木の間を流れているような川ですので、軽くどば一っと犬山のほうから来ればあふれてしまう。冠水してしまうと。川沿いの道がこう走っていて、いわゆる堤防も何もない、本当に一般的な川でした。五条川は結構名前は知っていると思いますけれども。失礼しました。

6月22日に学校訪問ということで、昼から大草小学校のほうに行きました。

6月30日は、昼から赤羽根小学校のほうに行かせていただきました。農繁期ということで、午前中は遠慮させてもらって、昼からということで配慮させてもらって、ありがとうございました。

あと、これはまた別なのですけれども、7月5日ですけれども、愛社研の関係で、神戸小学校の5年生が、うちにミカンの収穫の見学、ミカンの収穫をしているところ、その収穫したミカンの家へ持ってきて、選別して傷を抜いたりして、サイズを分けたりして農協に出荷するまでの過程を見たりとか、あと農協も「都合がいい」と言ってくれたので、今度は農協の出荷場まで行って箱詰めをして、どこの市場に行くんだよということを農協の職員の人が小学生に説明してくれるということを、7月5日に半日かけて5年生の子に説明をしてきました。学校訪問でいろいろ先生方が苦勞しているのを見ているので、自分もそういうふうにやろうと思ったのですけれども、先生みたいにはなれないなと思って、先生はやはりすごいなと思いながら説明したのを覚えています。

あと7月14日、社会を明るくする運動ということで行ってきました。以上です。

教育長

社会を明るくする運動は、結構にぎやかで皆さん、集まられていましたか。

教育部長

にぎやかかったです。300人ぐらいはお見えになったと思います。

教育長

ありがとうございました。

それでは、事務局からの報告・連絡事項がありましたらお願いします。

教育総務課長

教育総務課ですが、この後、閉会いたしましたら、出席の今後の日程案等も改めて確認をさせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

それから終了後には、来月の第8回の定例会の日程も改めて調整をさせていただきたいと思いますのでよろしく願いいたします。

以上です。

教育長

すみません。その他に入っております。ほかにどうでしょうか。博物館。

博物館長

教育長のほうから、この土曜日に開会いたしました、博物館の今年

の特別展の展覧会のカタログを教育委員さんのお手元に配付をさせていただいております。12月10日までのロングランでございます。期間中、少し展示替えはございますけれども、できるだけお客様に見ていただくということで、できるだけ数を展示していただきましたし、結構明るさも、明るくてオーケーということでございましたので、皆様に見やすいような形で開館しておりますので、また期間中にぜひ足を運んでいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

以上です。

教育長

委員さんにも御覧いただくと、本当にこれを見ると、1枚見ているだけで飽きないというか、大変な労力が想像できるというか、美しさの影に汗と涙と、いろいろなものが入っているような感じで、これを能舞台の衣装で使うとか、それから能面も1個しかなかったね。

博物館長

いえ、覗きケースの中に。30分の26出しています。

教育長

ああ、本当。覗きケースをよく見ていなかった。また12月10日までですので、私は数回行くかなと思って、時々疲れるとこういう模様を見ていると不思議な感じになりますので、ちょっと時間があるときに覗いていただくと、すごいなというのを見るたびに感動があるかなというように思います。こういった日本の伝統文化の維持継続が難しいかなと。コンピューターで何かやれるの。

博物館長

そういうのもあるそうです。コンピューターで形を読み込んでというのもあるそうです。

教育長

そうになると、何となく興がさめるようなところがあるんですけども。

博物館長

これは江戸時代の装束が中心なので、織で柄をつくっていくので、刺しゅうのものの中にはあるそうです。縫箔というのは刺しゅうが入るのですが、江戸時代のものは基本的には織機で順番に柄を全部つくっていくというものです。非常に強いものができる。

教育長

京都の能装束研究所の方が、全てセッティングして、お手伝いをセッティングの中心となってやってもらって、何回かはまた応援というかね。

博物館長

期間中、結構イベントが多いものですから。月に2回以上は必ずやります。

教育長

結構、時価幾ら、お宝探偵団ではないけど、何億ぐらいかな。

博物館長

1着何百万で、能面もそういう数字が出るものも結構入っています。150点で、帯が多いものですから、帯は平成の復元のものも入っていますけれども。

教育長

帯を1個見ただけでも味があって、紋様が本当にしみじみ見ると、ちょっと小中学生では難しいかもしれないですけども、成人以上で見るとすごいなという。

博物館長

100万が100点なら1億円ですから。億になりますね、どうしても。

山本委員
博物館長

それでも京都の美術館からお借りしているんですか。

山口さんは能装束の研究所をやってみえて、結局、現代の能を舞われる役者さんに、こういうものを本来つくって提供するのが本来の仕事です。それはやはり、つくるためには古いものを全部入手して研究していかないといけないので、平成21年度に一度開催させていただいたことがあるんですけども、そのときには、むしろ新しい装束の中に古いものを少し入れるという形で展開したんですけども、今回古いものが結構たくさん集まっているので、古いものをメインにして今回は出したいということで、2回目なので、田原どうですかということで、何年か前からそういうお話はさせていただいていたんですけども、今回。

本来であれば、巡回展が組めればいいねという話もあったんですけども、1年半ぐらい後に岐阜で開催しようと。その間に、もしかしたら東海地方、愛知県内ぐらいで、ちよくちよくこれやってくれる美術館があるので、そこでやるかもしれないと。今のところ、特にこれを直接巡回させるというのは1年半ぐらいに先になるので、今年の春先ぐらいはアイルランドとか、海外に結構出しているものも今回の中に少し入れてくれているんですけども、海外のお客さんはすごく興味を持っているし、非常に人気があるものを、今回入れるということでやっております。

教育長

造詣の深い、それから作品自体、ものすごい労力が費やされているなどということが、言葉は悪いけれども容易に想像できるということで。

それでは、続いて図書館をお願いします。

中央図書館長

図書館はぐっと軽いものですが、チラシにありますように「ガチマンガ100」という、これは豊橋市の図書館と当館の連携事業ということで、昨年度に引き続いて、企画の内容は全然違うんですけども行うものです。今回は職員もその中に入ってやるということで、図書館員と職員が選んだ、主に1970年以降の漫画をずらっと展示をして、その場で読んでいただいて投票をしていただこうということで、田原と豊橋の両方を会場にして行います。田原のほうが先で、8月5日からということになっておりまして、同じ日に「ガチマンガバトル」という名前で、自分のお勧めの漫画について熱く語っていただいて、それに対する投票もするというような催しも行います。

田原としては、中央図書館の開館15周年の記念事業の1つというような位置づけでもあります。一応ゲストということで、図書館員、職員以外にも両市の市長、それから教育長、そしてふるさと大使の皆さんにもお願いをしておりますので、どなたが何を選んだか、教育長が何を選ばれたかは、その場での楽しみということで、ぜひお越しいただきたいと思います。

以上です。

教育長

ありがとうございました。私も1つ挙げてほしいということで参加させていただきました。さっきの博物館のほうは重い部分があるけれども、豊田さんは「軽く」と言われたんですけれども、重い軽いも含めてイベント等もやって活性化、あるいはアピールに使ってもらえるといいかなということも思いますので、ぜひ暑いときではありますが、皆さん。10月1日までですね。ぜひ皆さんで盛り上げていただけたらなというように思います。

そのほかにいかがでしょうか。

学校教育課長

済みません。田原中の件については。

教育長

そうですね。終わってからにしますかね。

スポーツ課長

せっかくですので、スポーツ課からお願いします。委員さんにだけお渡ししてございまして、皆さんには、また掲示板に載せますので。以前の定例会でも御報告させていただきましたけれども、8月6日、日曜日の22時、午後10時から日本時間スタートとなります。清田真央選手を応援しようということで、渥美の文化会館でパブリックビューイングを予定しております。また、御家庭のほうには回覧板等でお返しさせていただいて、お目にかかる 때가来るかと思っておりますけれども、回覧板で周知をさせていただくというのと、市のホームページにも掲載していきたいと思っておりますので、PR等もし機会がございましたらお願いいたします。

スポーツ課からは以上です。

教育長

現地の時間のスタートが午後2時ということで、日本時間だと22時スタートということで、パブリックビューイングというのは、今まで余り覚えがないね。

スポーツ課長

二、三回はあると聞いております。例えば、誰だったか、名前が出てこないけれども、陸上の。田原文化会館でもやったというようなことを聞いておりますけれども。

教育長

最近ではちょっと。

スポーツ課長

そうですね。しばらくはございませんでした。

教育長

教育長もこの日、ロンドンにいるみたいですが。応援ができるかどうかですね。「おまえなんか邪魔だ」と言って警察官に排除されるかもしれないし、テロリストに間違えられないようにと思うんですけれども。そんなふうで、ぜひ、いい記録を出して、私は握手をしたいなというような期待をしております。最近では日本でも清田真央と、もう一人、同じ会社の安藤友香という、豊川高校の出身の子が期待されているよね。今までの中では、随分期待の高い世界陸上かなと思います。ぜひ東京オリンピックにつながる走りをしてもらいたいかなと思います。

では、そのほかにいかがでしょうか。

ないようですので、本日の記事等は全て終了いたしました。御協力

ありがとうございました。これをもちまして、田原市教育委員会第7
回の定例会を閉会とさせていただきます。お疲れさまでした。

閉 会 午後2時23分

(会議録署名人)

教育長

委 員

委 員